

契約仕様書（物品調達）

教育委員会総務部
学校事務支援室
(担当：鈴木、福井 電話 841-3505)

件 名	京都市立日吉ヶ丘高等学校普通教室等ホワイトボード整備
納 期	令和8年9月30日 詳細な納品スケジュールは受注者と協議のうえ決定
契約条件	1 調達物品・納品場所 別紙1及び2のとおり。 2 納品条件 (1) 納入場所 京都市立日吉ヶ丘高等学校 (京都府京都市東山区今熊野悲田院山町5-22) ※具体的な納入場所については、別紙2のとおり。 (2) 展開作業等 ア 詳細については、別紙1のとおり。 イ 搬入に伴う梱包材等の廃棄物等の処分については、受注者が適切に行うこと。 (3) 納期 令和8年9月30日 詳細な納品スケジュールは受注者と協議のうえ決定する。 (4) 完了報告 京都市立日吉ヶ丘高等学校の職員2名以上から受領印を受けること。 3 再委託 本件の受注業者は、再委託を行うときには事前に書面により京都市に提出し、その承認を得ること。

注 本仕様について不明な点がある場合は、契約課の指示に従ってください。

(別紙1) 仕様書詳細

1 納入期限 令和8年9月30日(水)

納品スケジュールは受注者と協議のうえ決定する。

2 納入場所 京都市立日吉ヶ丘高等学校(以下、「学校」という。)

※1号館のみエレベーターあり

(〒605-0000 京都府京都市東山区今熊野悲田院山町5-22)

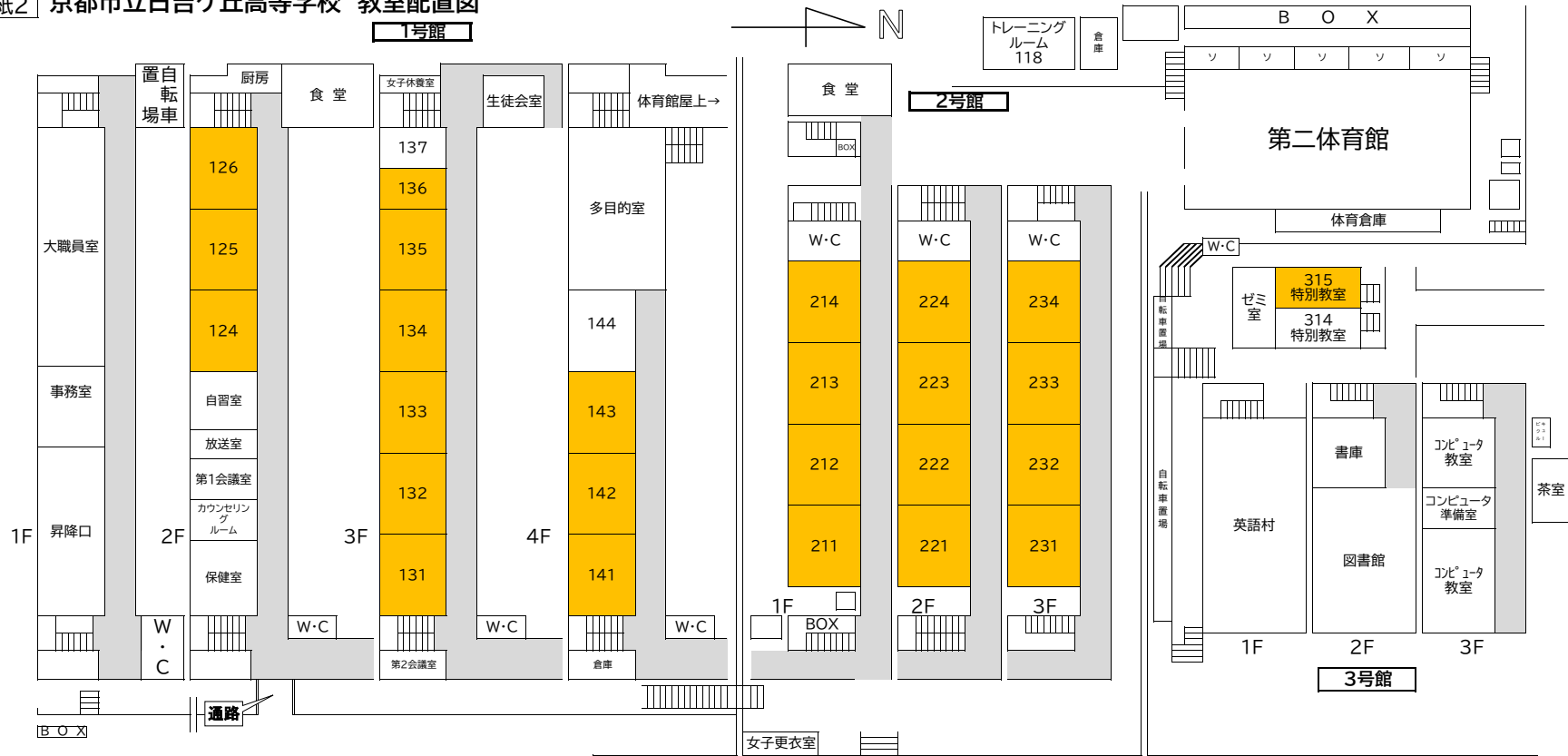
3 その他

- (1) 納品物品は下表の仕様を満たすこと
- (2) 現場の下見が必要な場合は、公告日から起算して3開庁日以内に京都市教育委員会総務部学校事務支援室(841-3505 担当:鈴木、福井。以下「事務支援室」という。)に連絡し、事務支援室担当者の指示に従い実施すること
- (3) 具体的な着工日は学校及び事務支援室と調整のうえ決定すること
なお、夏季休暇期間中の学校閉鎖期間(令和8年8月6日(木)～14日(金))の納品は不可であることを留意すること
- (4) 必要に応じて納品前に学校及び事務支援室と打合せを行うこと
- (5) 受注者は納入前に現地調査を実施し、実寸を計測したうえで納入すること。
- (6) 納品にあたっては、学校担当者の指示に従うこと
- (7) 納品にあたっては、指示する場所まで運び入れること
- (8) すべて運搬・設置・撤去を含み、これに係る費用を含むこと
- (9) 設置・撤去等の作業は学校担当者の指示のもとで行うこと
- (10) 納品物として、導入場所の写真と入札金額の内訳明細を事務支援室へ提出すること
- (11) 梱包材等は受注者で用意し、適切に処分すること
- (12) 納入後の初期不良(納品後概ね3箇月以内)については、速やかに改善すること
- (13) その他仕様書に記載のない事項は学校及び事務支援室と協議のうえ対応すること

品名	必須仕様
数量及び目安となる寸法	ア 1号館(普通教室) 計12室 幅:3560×高さ:1155 3室 幅:3600×高さ:1200 5室 幅:3560×高さ:1150 1室 幅:3550×高さ:1160 3室 イ 2号館(普通教室) 計12室 幅:3605×高さ:1200 ウ 4号館(地学教室) 計1室 幅:2390×高さ:2000 上下式 エ 315教室 計1室 幅:5400×高さ:1200(前面)※曲面 幅:3600×高さ:1200(背面) 幅:2635×高さ:1170(側面) 幅:2370×高さ:1170(側面) 幅:2385×高さ:1170(側面)

製品仕様	ア 白板の表面材はプロジェクターでの映写に適した低反射の映写兼用白板用の鋼板であること（ただし、マーカーの消去性を考慮し、表面を触って凹凸がわかる加工をしたものは除外とする）。 イ マグネットが使用できること。 ウ ホワイトボードマーカーでの書き消しが可能であり、消し跡が残りにくい材質であること。 エ 白板用鋼板と合板を貼り合わせた二層貼白板の形で納品すること（4号館地学教室を除く）。 オ 4号館地学教室に設置されている黒板は上下2連式であるため、既存の形状を維持するよう留意のうえ設置すること。
施工方法	ア 普通教室（1号館及び2号館）及び315教室については、二層貼白板を既存の黒板及び掲示板の表面にあてがい、周囲に押縁をまわして固定すること。 イ 普通教室（1号館及び2号館）及び315教室については、二層貼白板の取り付け後は既存黒板の筆記面が一切表面に見えない状態になるようにすること。 ウ 普通教室（1号館及び2号館）及び315教室のうち、既に二層貼黒板（又は二層貼掲示板）が設置済みの教室については、既存二層貼黒板又は掲示板を撤去してから二層貼白板を取付けること。撤去した黒板等は受注者側で適切に処分すること。 エ 地学教室（4号館）については、既存上下黒板の板面を撤去し、白板に交換すること。その際、既存木枠はそのまま利用すること。撤去した黒板等は受注者側で適切に処分すること。 オ 315教室は前面及び背面が黒板、側面が掲示板となっていることに留意し、いずれもホワイトボードに貼り替えること。前面には別途導入するプロジェクターを投影予定であるが、投影予定のない側面及び背面のホワイトボードも前面と同じ材質とすること。

別紙2 京都市立日吉ヶ丘高等学校 教室配置図



設置教室はオレンジ色付け箇所
現行黒板寸法(目安)

【1号館】

124·125·126教室:W3560×H1155
131·132·133·134·135教室:W3600×H1200
136教室:W3560×H1150
141·142·143教室:W3550×H1160

【2号館】

211·212·213·214教室:W3605×H1200
221·222·223·224教室:W3605×H1200
231·232·233·234教室:W3605×H1200

【4号館】

地学室:W2390×H2000 ※上下式

【315特別教室】

前面:W5400×H1200
背面:W3600×H1200
側面1:W2635×H1170
側面2:W2370×H1170
側面3:W2385×H1170

